

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 経尿道的膀胱腫瘍切除術および一塊摘除術の臨床的検討 』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 泌尿器科 職位・氏名 講師・竹内康晴

【研究の目的】

本研究は、当院における膀胱腫瘍の患者さんに対する経尿道的膀胱腫瘍手術の治療成績と合併症について、腫瘍を短冊状に細かく切除する方法(切除術)と一塊に摘除する方法(一塊摘除術)とを比較検討し、経尿道的膀胱腫瘍一塊摘除の安全性と有効性を評価することを目的としています。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2012年1月～2023年12月までに東邦大学医療センター大橋病院泌尿器科において、筋層非浸潤膀胱腫瘍と診断され、経尿道的膀胱腫瘍手術を受けられた方を対象とします。

対象数:約300名

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる情報】

診療録に記載されている病歴、経尿道的膀胱手術の術中及び術後の経過、特に合併症の発生状況、膀胱腫瘍の病理学的所見、膀胱腫瘍の再発の有無など。

【研究組織】

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師:竹内康晴 役職:講師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科

職位・氏名 講師・竹内康晴

電話 03-3468-1251 内線 7574